

<2024年11月21日発表>

12月3日より実証運行を開始する『完全キャッシュレスバス』 運用の詳細が決定しました！

- 西日本鉄道(株)では、国土交通省が主導する『完全キャッシュレスバス^(※)実証運行』へ参画し、観光客やインバウンドの利用が多い一部路線で実施します。運行開始にあたり、運用の詳細が決定しましたのでお知らせします。(※)…運賃の支払いを現金以外の決済手段(キャッシュレス決済)に限定したバス
- 本実証運行は、①福岡空港国際線ターミナルと JR 博多駅を結ぶ路線、②福岡市都心部を循環するBRT路線の2路線を対象に、2024年12月3日(火)～2025年2月28日(金)を予定しています。対象路線の車両には、「完全キャッシュレス」である旨の周知のため、乗車口へのステッカー掲示やバス側面のLED方向幕への案内表示を行います。
- また、2024年12月3日(火)～2025年1月31日(金)の期間限定で、当路線をnimocaでご利用いただいたお客さまへ利用金額の5%をポイントバックする「nimocaポイント付与キャンペーン」を実施します。
- 当社では、本実証運行を通じて、完全キャッシュレスバスの需要を見極めるとともに、持続可能な公共交通の実現に向けての課題把握や知見獲得を目指してまいります。

■ 完全キャッシュレスバスの実証運行について

【目的】 完全キャッシュレスバスの運行実現に向けた課題把握や知見獲得

【運行期間】 2024年12月3日(火)～2025年2月28日(金)

【対象路線】 ①博多駅～福岡空港国際線

区間:博多バスターミナル ⇄ 福岡空港国際線ターミナル

<便数>平日・土曜・日祝とも1日あたり74便

②Fukuoka BRT(連節バス)

区間:天神・博多駅・ウォーターフロント地区

<便数>平日・土曜・日祝とも1日あたり83便

【決済手段】 ・交通系ICカード(nimoca、はやかけん、Suica、SUGOCAなど)
・クレジットカードタッチ決済(Visa、JCB、American Expressなど)
・各種乗車券(SUNQパスなど) ※my route等のデジタルチケット含む

≪対象路線沿線のICカード販売場所≫

・福岡空港バスターミナル窓口(国際線および国内線)

・博多バスターミナル窓口

・天神定期券発売所(ソラリアステージ1階nimoca総合カウンター)

・博多港国際ターミナル総合案内所(船の運航ダイヤ・状況により営業時間が変動)

【利用方法】 原則として、現金以外の上記決済手段(キャッシュレス決済)をご利用ください。

※バス車内でのICカードへのチャージや両替は可能です

※現金しかお持ちでないお客さまにつきましては、従来通り運賃箱へ現金をお支払いください

- 【周知方法】
- ・バス車体・乗車口へのステッカー掲示、バス側面のLED方向幕への表示
 - ・当該路線バス車内やバス停へのお知らせ文掲示
 - ・ポスターの作成、掲示
 - ・HPやバスナビアプリでの案内
 <完全キャッシュレスバス専用ページ>
<https://www.nishitetsu.jp/bus/norikata/cashlessbus/>
 - ・博多バスターミナル・福岡空港国際線においては、ICカードや乗車券等の事前購入の案内を強化するほか、特にインバウンド利用が多い福岡空港国際線ターミナルでは既存案内員による案内を実施
- <掲示ポスター>



■ 「nimoca ポイント付与キャンペーン」について

- 【概要】 完全キャッシュレス対象路線をnimocaでご利用いただいたお客さまに対し、利用金額の5%分のnimocaポイントを付与します。(nimoca以外の交通系ICカードは対象外となります)
- 【実施期間】 2024年12月3日(火)~2025年1月31日(金)
- 【利用方法】
- ①nimocaカードを乗車時と降車時に読み取り部へタッチしてください。
 - ②バス降車時には通常運賃を引き去りますが、後日利用金額の5%分のポイントを付与します。(約2週間後)
 - ③付与されたポイントはポイント交換機や西鉄電車の駅窓口などで電子マネーへ交換してください。